

【六甲高山植物園】冬季特別開園 ～雪を割って咲くバイカオウレンの群落～

六甲山観光株式会社(本社:神戸市灘区 社長:寺西公彦)が運営する六甲高山植物園は、2024年1月2日(月)から2025年3月14日(金)まで冬季休園となりますが、雪を割って咲く早春の花々を觀賞いただくため、2025年2月22日(土)から3月9日(日)までの土日祝に「冬季特別開園」を実施します。

この時期の六甲山はまだ厳しい冬の寒さに包まれていますが、約50㎡と日本有数の植栽面積を誇るバイカオウレンが凜と咲く様子からは、春の息吹を感じることができます。バイカオウレンは、牧野富太郎博士が、生涯愛した花として知られています。



◆バイカオウレン(キンポウゲ科)

林下に生育する高さ4～15cmの多年草。当園では、早春に最も早く開花する花で、梅に似た花と端正な五角形の常緑の葉が特徴です。植物学者・牧野富太郎博士が幼少時、自宅すぐ裏の金峰神社で見ながら生涯愛した花として知られています。

【日時】2025年2月22日(土)～3月9日(日)の土日祝

10:00～16:00(入園受付は15:30まで) ※西入口のみ開門

※荒天中止。開花状況等、詳細はホームページで発表します。[URL]<https://www.rokkosan.com/hana/>

【料金】大人800円、小人400円 ※特別割引料金で入園していただけます。

【催し】早春の花を巡る、花のガイド(10:30～/13:00～)

※3月8日(土)は沖和行先生による「ぶらぶら園内ガイド」を開催。

【特典】①2月22日(土)のみ、先着100名様にマイヅルソウの苗プレゼント

②入園回数券(8回券)を特別割引価格で販売 ※特別割引価格:3,920円→3,200円 720円お得

③六甲高山植物園オリジナルカレンダープレゼント

◆リリースに関するお問合せ先

六甲高山植物園

TEL:078-891-1247/FAX:078-891-0137

住所:〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【開園期間(2024年)】～12月1日(日)【開園時間】10:00～17:00(16:30受付終了)

土日祝のみ「ひかりの森～夜の芸術散歩～」17:00～20:00(ナイトパス要)

【入園料】大人(中学生以上)900円/小人(4歳～小学生)450円【駐車場】1,000円

六甲高山植物園の特別開園を彩る早春の花々！



◆セツブンソウ〈キンポウゲ科〉

【花期】2月下旬～3月中旬

まばらな温帯夏緑林の林内や草地に生える小型の多年草。茎は高さ5～15cmになります。5枚の白色の萼片から覗く黄色い花弁はよく目立ち、蜜を出して虫を呼び寄せます。本州の関東地方以西に分布する日本の特産種で、石灰地域によく見られる傾向にあります。当園は約20,000球のセツブンソウを植栽しています。



◆フクジュソウ〈キンポウゲ科〉

【花期】2月下旬～4月上旬

林の周縁部等に生える多年草です。花の咲いている時期は約15cm程度の高さですが、花後は根茎から多数のひげ根を出し、30cm程に達します。金色に咲く花はその姿からおめでたい花としてなじみ深く、「福寿草」と記されます。パラボラ型の花で太陽光を中心に集め、その熱で寒い時期に飛ぶ昆虫を呼んでいると考えられています。



◆ザゼンソウ〈サトイモ科〉

【花期】3月上旬～下旬

雪が溶けると間もなく、濃い茶色の仏炎苞(ぶつえんほう)がむっくりと顔を出します。その姿が、達磨大師が座禅を組んでいるように見えるため、「ザゼンソウ」と和名が付けられ、別名「ダルマソウ」とも呼ばれます。まだ雪の残る中で咲くこともある本種は、開花直後に自ら発熱し、仏炎苞の中は20℃前後になることが知られています。ミズバショウと同じ仲間、葉は花が終わるころに伸びてきます。



◆ヘレボルス・チベタヌス〈キンポウゲ科〉

【花期】3月中旬～4月上旬

「幻のクリスマスローズ」と呼ばれ、クリスマスローズの仲間の中で唯一、アジアに分布しています。ジャイアントパンダやハンカチノキを発見したプラントハンターのアルマン・ダヴィッド神父が1869年に中国の四川省付近で採集しており、当時その近辺をチベットと呼んでいたことから、学名に「チベタヌス」と入っています。当植物園では自生地に近い環境で植栽しています。

◆六甲山で開催中のイベントのご案内

神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond

神戸・六甲山上を舞台に、自然とともに現代アート作品を楽しめる芸術祭。15回目を迎える今回は、過去最多となる61組のアーティストによる多彩な作品が展示されています。

【会期】開催中～11月24日(日)

【時間】10:00～17:00 ※会場により一部異なる

【会場】ROKKO 森の音ミュージアム、六甲高山植物園、トレイルエリア、風の教会エリア、六甲ガーデンテラスエリア、六甲ケーブル(六甲ケーブル下駅・山上駅・天覧台)、六甲有馬ロープウェー六甲山頂駅、兵庫県立六甲山ビジターセンター(記念碑台)、六甲山サイレンスリゾート(旧六甲山ホテル)
※ROKKO 森の音ミュージアム、六甲高山植物園、トレイルエリア(一部会場)、風の教会エリアは有料会場

【料金】大人＝中学生以上、小人＝4歳～小学生、3歳以下無料

※価格は全て税込です。



詳細はこちら！



公式HP

種類	ナイトパス付鑑賞パスポート		鑑賞パスポート		ナイトパス	
	大人	小人	大人	小人	大人	小人
Web 割	3,900円	1,600円	2,900円	1,100円	1,850円	900円
当日	4,000円	1,700円	3,000円	1,200円	1,900円	950円

ナイトパス付鑑賞パスポート…有料会場+「ひかりの森～夜の芸術散歩～」会場への入場

鑑賞パスポート……………有料会場への入場

ナイトパス……………「ひかりの森～夜の芸術散歩～」会場への入場

※上記に大人+800円、小人+400円で「シダレミュージアム」に割引入場できるセット券も販売中

「ひかりの森～夜の芸術散歩～」追加開催決定！

夜間限定の光のアート作品が夜の六甲山を幻想的に彩ります。また、会場内の木々がライトアップされ、夜の紅葉狩りをお楽しみいただけます。紅葉の見頃を鑑み、急遽11月30日(土)、12月1日(日)にも追加開催します。

※追加開催期間は、「ひかりの森～夜の芸術散歩～」出展アーティスト(高橋匡太、竹中美幸)の作品を鑑賞いただけます。その他の神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond の出展作品はご覧いただけません。

【会期】開催中～11月24日(日)の土日祝

11月30日(土)、12月1日(日)追加開催決定

【時間】17:00～20:00 (19:00パスポート販売終了)

※ナイトパス販売開始ならびに入場開始時間は16:00です。

【会場】ROKKO 森の音ミュージアム、六甲高山植物園

※11月30日(土)、12月1日(日)、ROKKO 森の音ミュージアムの「ミュージアムショップ 時音」は夜間営業いたしません。六甲高山植物園の「山小屋カフェ エーデルワイス」「ショップ アルピコラ」は営業いたしません。また西入口のみのご利用となります。

【料金】上記ナイトパスまたはナイトパス付鑑賞パスポートのとおり

※11月30日(土)、12月1日(日)はナイトパス(当日)のみ販売。

